

豊島区議会議員

民主党 所属

<http://www.fuji-kin.com>

藤本きんじ



普通の人が普通に考えておかしいと思う事を正します！

ふじきん瓦版

豊島区議会 第3回定例会報告

豊島区の収入未済額は 55 億 7,281 万円、

不能欠損処分額は、ついに 10 億円以上に！



(不能欠損処分とは、歳入徴収額を測定したものの何らかの理由で徴収が行えず今後も徴収の見込みが立たないため、地方自治体がその徴収を諦めること。Wikipedia より)

本年度第3回定例会では、平成25年度決算の認定について審議されました。納税義務者の増加等で3年連続の歳入増となり、基金残高(貯金)が起債残高(借入)を23年ぶりに上回り、良好な決算となりました。

しかし、平成26年3月末現在の収入未済額(本来徴収しなければならない債権のうち徴収できていないもの。特別区民税や国保料、介護保険料、保育料、住宅使用料、その他)は、**55億7,281万円**にも上り、しかも、それとは別に、**徴収を諦めてしまった債権は、ついに10億168万円**(去年は8億5,904万

円)にもなりました。生活困窮等により明らかに徴収が困難なものや、破産等、法的に徴収できないもの、国外退去や所在不明など、理由は様々ですが、真面目に納める人に不公平と思われ、逃げ得を許さない収納体制を整えることが必要です。現在、税は税務課、国保は国保課、介護は介護課と、各課バラバラで行っている収納業務を、集約一元化し、より効率的な収納体制を整え、徴収を行うよう提案しました。

収入未済の債権名と金額(一部抜粋)

国民健康保険料	26億7,844万円
特別区民税	17億5,576万円
保育料・延長保育料	2,783万円
道路使用料	867万円
区営住宅等使用料	551万円

子ども・子育て支援新制度

「子ども・子育て関連3法」の成立を受け、「子ども・子育て支援新制度」が平成27年4月よりスタートします。制度の施行に伴い区では3つの事業についてそれぞれの基準を条例で定めます。

- ① 放課後児童健全育成事業。
- ② 家庭的保育事業等。
- ③ 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業。

それぞれ、**質の高い幼児期の学校教育、保育**を総合的に提供すること。地域の状況に応じた**多様な子育て支援**の充実。**待機児童解消**のための保育の量的拡大、確保を目的としています。



新庁舎オープンは、平成27年5月7日

旧日出小学校跡地に建設中の新庁舎。平成27年3月23日に落成式が行われ、**平成27年3月24日から29日まで区民見学会**が行われます。その後

移転作業等が始まり、区役所としての**業務開始は、平成27年5月7日に決定しました**。新庁舎は東京メトロ有楽町線東池袋駅と直結し、サンシャインシティまで地下で結ばれます。また、3階総合窓口と4階福祉総合フロアは、**年末年始を除く土曜日、日曜日**も開庁し、**年間345日業務**を行います。



【第1回議会報告会が開催されました】

平成26年11月17日、区民センターに於いて、第1回豊島区議会、議会報告会が開催されました。豊島区議会として開かれた議会を目指し、平成23年7月より議会改革検討会が開かれ、議会における22項目の課題について議論を進めています。現在、請願・陳情者の意見陳述制度や議会だよりの編集委員制度、議員全員参加での議会報告会の開催その他、具体的に進めています。



【各種相談】



無料で弁護士さんに法律相談ができます。

- 土地、家屋、金銭貸借、相続等、身近な法律問題全般に対し、初歩的な法的アドバイスをしています。
【月曜～金曜 13:15～15:45 第3日曜 10:15～0:45 1回30分以内、事前に電話予約が必要です。】
3981-4164（区民相談グループ）

詐欺、悪徳商法は消費生活センターへ！

- 架空請求、不当請求、訪問販売、商品やサービス等各種契約トラブルのご相談は、(区内在住、在勤、在学対象) 豊島区消費生活センターへ。(生活産業プラザ2階)
3984-5515 月曜～金曜、9時半～16時

ふじもと 藤本 きんじ



プロフィール



- 昭和38年1月29日生まれ。
- 久留米工業大学工学部卒業。(卒研は流体力学)
- ワーキングホリデー制度を利用しオーストラリアへ。アルバイトをしながらイースト・テック・カレッジへ個人留学。
- サラリーマン生活12年。
朝日信用金庫(本所支店渉外係、千束支店融資係) 株式会社フジタ(都市開発)
- 大前研一氏の政策学校「一新塾」で政治を学ぶ。
在塾中に長妻あきら氏に出会い共感、新党さきがけ、民主党でボランティア活動を行う。
- 平成11年豊島区議初当選。現在4期目。
平成15年・24年豊島区監査委員、平成19年副議長
- 保護司(目白分区)。豊島消防団第6分団員。
- ホームヘルパー2級。宅地建物取引主任者。
マンション管理業務主任者。危険物取扱者丙種。

家族 妻 栃木県出身 成城短大卒 元JTB社員
長女16歳 長男13歳 次男6歳 5人家族



パパがんばって！

サラリーマンを辞め豊島区政を正す。私の決意！

暮らしの格差が広がり、生活保護や就学援助を受ける人が増えています。情報化社会の発展で雇用形態も激変。派遣や非正規、不安定な雇用が増えています。さらに年金や介護等、社会保障制度に対する不信感より、人々は漠然とした将来の不安を抱え毎日生活しています。この民間の人々が持つ将来への不安、危機感が今の役所にあるのでしょうか。既得権に守られ、いまだ年功序列でほとんど競争のない人事と給与。今こそ行政は民間の厳しさを真摯に受け止める必要があります。税金のムダ使いをなくす。天下りを許さない。既得権を廃除する。ごくあたりまえの改革が必要です。私の親や身内に議員や有力者は1人もいません。亡父も私もごく普通のサラリーマンでした。「普通の人々が普通に考えておかしいと思う事」を一つ一つ正してまいります。

お問合せ 藤本きんじ 自治みらい豊島区議団控室(区役所4階) TEL3981-1425 FAX3590-4658
または、豊島区高田1-17-18 TEL/FAX 5951-8501 fuji-kin@nifty.com